

泉坂下遺跡出土の土器2点を、文化庁の助成を受けて修復しました。

○令和7年度に修復した土器

before



after



第5号土抗 土器4

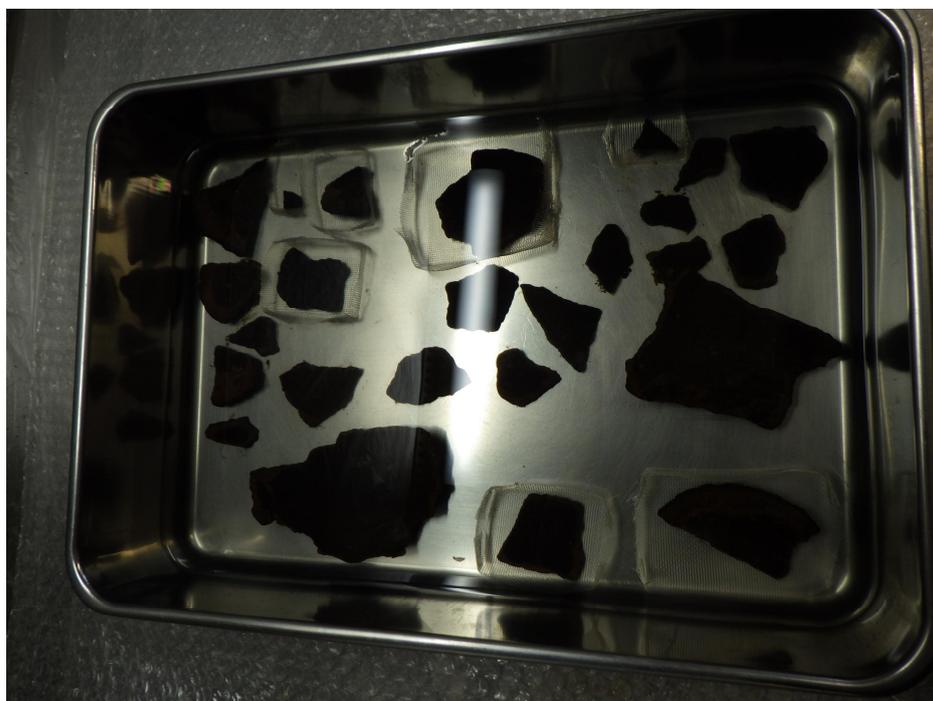


第5号土抗 土器6

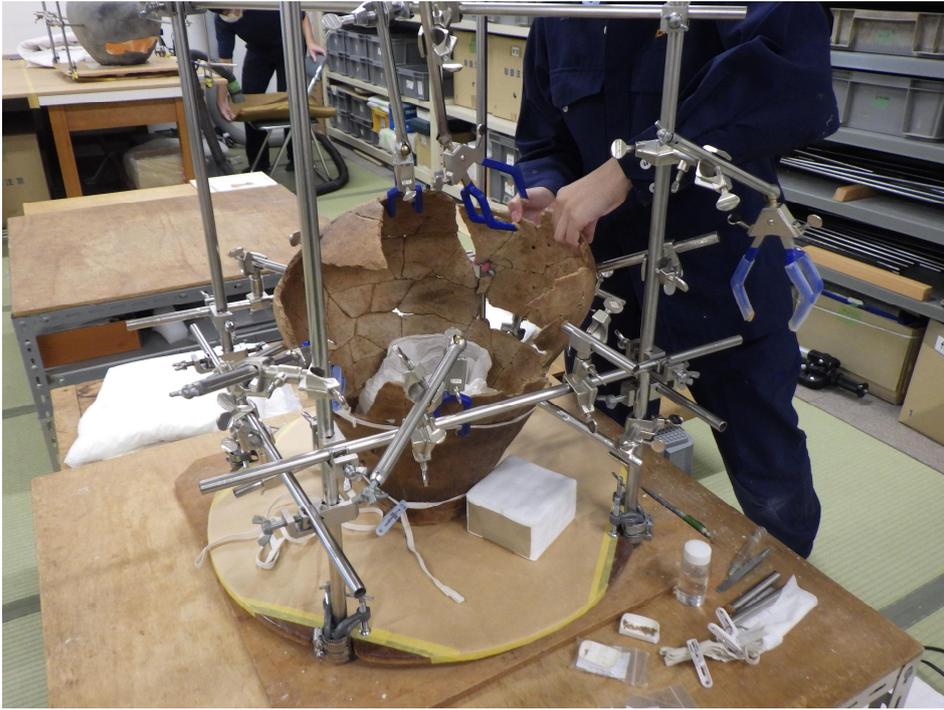
文化財の修復を専門に請け負う、奈良県にある元興寺文化財研究所で修復が行われました。普段なかなかお目にかかれない修復作業の様子をご紹介します。



- ・解体（一度解体して、溶液でセメダイン等を丁寧に取り除きます）
- ・クリーニング（土器の断面に残った接着剤や、表面に付着した補填材などを除去します）



- ・含浸強化（薄めたアクリル樹脂に浸して強化することで、剥落や風化を防止します）



・接合（接着剤で接合し、欠損部分は樹脂で埋めていきます）



・復元



・補填



・補彩（最後に復元部分の色を塗ります）



・完成した土器は専用の保存箱と一緒に、歴史民俗資料館に納品されました。

※写真提供：公益財団法人元興寺文化財研究所